

—お釈迦さまの誕生を祝い、生母摩耶夫人を讃える—

仏母会・花会式

平成25年5月8日(水) 午前11時~



摩耶山の《仏母会・花会式》では、後ろに摩耶夫人を奉安し
その前に日本一大きい(総高1m)といわれている誕生仏
(甘茶仏・甘茶を受ける盤も特大)をおまつりしています



—仏母のみ寺・女人高野—

山御堂 摩耶山天上寺

〒657-0105 神戸市灘区摩耶山町2-12 TEL 078-861-2684
<http://www.mayasan-tenjouji.jp>

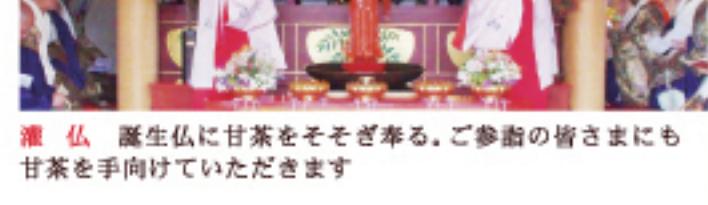
まやビューライン
モード
平成25年5月8日開催
(本祭は休日で大変混雑するため、あわせて4月8日と5月8日開催)
お問い合わせは天御堂へ

* 仏母会・花会式 *

法会 僧侶による散華・読経



献花 佳生流 副家元西村公延先生とご一門による献花式

湊川神社のお神楽奉納 湊川神社の二人の巫女さんが
摩耶夫人と誕生仏にお神楽を奉納灌 仏 誕生仏に甘茶をそそぎ奉る。ご参詣の皆さんにも
甘茶を手向けていただきます

仏母会・花会式の俳句

夏驚しきり深山の仏母会に五十嵐哲也
摩耶を恋う女あまたの花会式伊丹三樹彦
摩耶山のにぎわひもまた仏母の日大野錦草子
天上に雲の扉ひらく仏母の日上田五千石
仏母会の鐘が山より余花の雨白井常太
炷きこめし香衣にしみて仏母の日伊藤
仏母会の祭迦に薄暑の光かな塙縁
伊藤常雄

甘茶

「仮の産湯」ともいう。(あまちゃんのき)または
(あまちゃんづる)でこしらえた煎じ汁。誕生
仏に甘茶をそそぐのは、お釈迦さまが誕生
された時に、八大魔王が甘露(不死)の雨を
降らせて産湯にしたという故事によります

—むかしなつかしい

「甘茶のお接待」があります

以上のような由来から、当山では仏母である摩耶夫人とお子である
誕生仏とをあわせておまつりします。そしてお釈迦さまの誕生をお祝いし、
母である摩耶夫人(仏母)の功德を讃えます。お参りされた方々は、
この会式の法味をうけて、いのちの尊さを得得し、仏母とお釈迦さまの
慈悲と智慧の恩徳をいただき、あわせて子授けや安産や子供の安全と
健全な発育をお祈りします。この法会を古来《仏母会・花会式》(仏母の
方に少し重きをおき「仏母会」と)といっています

天上寺には摩耶夫人(お釈迦さまの生母)をご本尊とする日本唯一の
摩耶夫人堂があります。ご本尊の摩耶夫人は女性を守護する女身仏で、
特に女性の一大事である子授け・安産・腹帶の授与・子供たちの安全と息災
信仰されてきました。そのため、当寺は安産腹帶発祥の寺といわれ、
毎日、子授け・安産祈願・安産腹帶の授与・子供たちの安全と息災
成長を願うご祈祷を受けに多くの女性がお参りされています

《仏母会・花会式》は、摩耶山天上寺で執り行われている全国に
唯一の仏生会(灌仏会・花まつり)です。(旧暦卯月八日の法会
なので、今日では毎年一ヶ月遅れの五月八日に奉修しています)

摩耶山天上寺の仏生会